

日本血液学会

第167回例会プログラム

例会長 東京医科歯科大学 小児科 水谷 修紀
期 日 平成24年3月3日(土) 9:00～17:15
会 場 東京医科歯科大学(東京) M&Dタワー2階 共用講義室2

★演者の方に

- 1) 一演題あたり10分(発表7分+討論3分)です。
- 2) 次演者は演説時間の10分前までに次演者席にお着きください。
- 3) 演者は、共同演者を含め全員、日本血液学会会員に限ります。
(研修医は除きます)
(入会手続きは学会ホームページでご確認ください。)

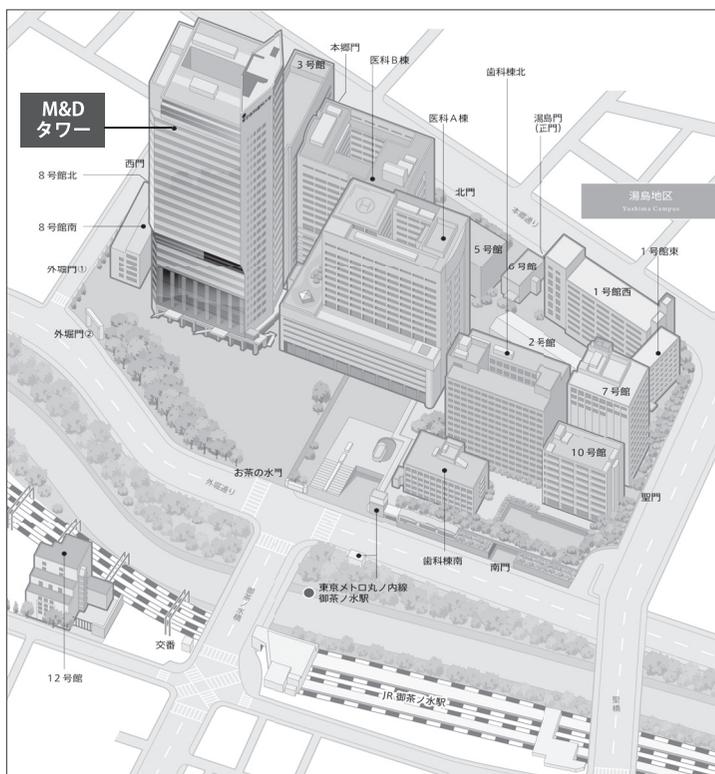
★パソコン発表について

詳細は学会ホームページの「例会パソコン発表要項」をご覧ください。
不明な点は、学会事務局までお問い合わせください。

日本血液学会事務局

〒113-0033 文京区本郷3-28-8 日内会館8階
TEL: 03-5844-2065 FAX: 03-5844-2066
E-mail: tokyo-office@jshem.or.jp
学会ホームページ: <http://www.jshem.or.jp/>

会場ご案内図



↓東京メトロ千代田線
新御茶ノ水駅
【B1 出入口】

■ 9:00 開会挨拶（例会長）

■ 9:05～9:55 座長：秋山秀樹（都立荏原病院）

1 同種造血幹細胞移植後に肺高血圧症を呈した Pulmonary veno-occlusive disease

（自治医科大学附属さいたま医療センター 血液科）

○石原優子, 木村俊一, 和田英則,
河村浩二, 坂本佳奈, 蘆澤正弘,
佐藤美樹, 町島智人, 寺迫桐子,
菊地美里, 仲宗根秀樹, 奥田慎也,
賀古真一, 諫田淳也, 山崎理絵,
西田淳二, 神田善伸

（自治医科大学附属さいたま医療センター 循環器科）

坂倉建一, 和田浩, 阿古潤哉

2 治療に非協力的な発達障害児に移植適応はあるか

（埼玉医科大学国際医療センター 小児腫瘍科）

○田中竜平, 渡辺温子

3 CMLに対するミニ移植後の難治性慢性 GVHD に AA アミロイドーシスを続発した 1例

（都立駒込病院 血液内科）

○本田晃, 大橋一輝, 青木淳,
吉岡康介, 森甚一, 五十嵐愛子,
葉名尻良, 小林武, 土岐典子,
垣花和彦, 秋山秀樹, 坂巻壽

4 同種末梢血幹細胞移植後に急性脳炎を呈した Ph1 陽性急性リンパ性白血病の 1 例

（東京大学医学部附属病院 小児科）

○苗代有鈴, 樋渡光輝, 内野俊平,
本村あい, 塩澤亮輔, 岩崎博之,
滝田順子, 井田孔明, 水口雅,
五十嵐隆

5 不適合抗原に対する高力価抗 HLA 抗体存在下に HLA 不適合非血縁者間骨髄移植を施行した重症再生不良性貧血 (SAA) の 1 例

(慶應義塾大学医学部 血液内科)

○小橋 澄子, 加藤 淳, 山根 明子,
定平 健, 外山 高朗, 岡本 真一郎,
森 毅彦

■ 9:55 ~ 10:45 座長: 新井 文子 (東京医科歯科大学)

6 ALL の化学療法中に合併したムコール性腎膿瘍に対し, 腎摘後, 非血縁者間骨髄移植を行った 1 例

(日本大学医学部板橋病院 小児科)

○谷ヶ崎 博, 川口 忠恭, 加藤 麻衣子,
平井 麻衣子, 下澤 克宣, 七野 浩之,
陳 基明, 麦島 秀雄

7 悪性リンパ腫に対するベンダムスチン (BND) 療法後のサイトメガロウイルス (CMV) 感染症合併

(独立行政法人国立病院機構東京医療センター 内科)

○曾根 恵理

(独立行政法人国立病院機構東京医療センター 血液内科)

細田 亮, 相馬 俊介, 大橋 晃太,
籠尾 壽哉, 横山 明弘, 朴 載源,
上野 博則, 矢野 尊啓

8 ダサチニブ投与中にサイトメガロウイルス感染症を発症した Ph 陽性 ALL の 1 例

(東海大学医学部付属八王子病院 血液内科)

○小寺 佑佳, 沖 将行, 窪田 信行,
村瀬 忠

9 全身性リンパ節腫大・腹水を呈し, Castleman 病・POEMS 症候群との鑑別を要した高 IL-6 血症

(自治医科大学内科学講座 血液学部門)

○磯田 雅代, 小林 洋行, 西川 彰則,
大嶺 謙, 鈴木 隆浩, 尾崎 勝俊,

永井 正, 小澤 敬也

(自治医科大学内科学講座 血液学部門 / 自治医科大学附属病院 無菌治療部・
輸血細胞移植部)

森 政樹

(自治医科大学附属病院 無菌治療部・輸血細胞移植部)

室井 一男

10 表在リンパ節腫大を契機に発見された IgG4 関連疾患の 2 例

(川口市立医療センター 内科)

○林 和美, 長峰 守, 山口 賢,
山崎 博之

■ 10:45 ~ 11:35 座長：梶原道子 (東京医科歯科大学)

11 妊娠中に急激な溶血性貧血を来しステロイドが著効した Coombs 陰性自己免疫性溶血性貧血の 1 例

(東京都立大塚病院 輸血科 / 東京都立駒込病院 血液内科)

○角野 萌

(東京都立大塚病院 輸血科)

石山 謙, 宮脇 修一

(東京都立駒込病院 血液内科)

高橋 幸江, 渡海 あや, 森 甚一

12 シクロスポリンで軽快した妊娠合併血球貪食症候群

(昭和大学内科学講座 血液内科学部門)

○有泉 裕嗣, 齋藤 文護, 中嶋 秀人詞,
前田 崇, 柳沢 孝次, 中牧 剛,
友安 茂

13 発作性夜間ヘモグロビン尿症 (PNH) 経過中 eculizumab 併用で開腹胆嚢摘出術を行った 1 例

(東京医科大学 第一内科)

○安藤 恵子, 吉澤 成一郎, 後藤 明彦,
後藤 守孝, 岩渕 多光子, 大屋敷 一馬

14 Eculizumab が著効した非典型的溶血性尿毒症症候群の 7 歳女児例

(東京医科歯科大学 小児科)

○宇田川 智 宏, 元 吉 八重子, 松 村 雄,
有 路 将 平, 大 川 哲 平, 遠 藤 明 史,
富 澤 大 輔, 高 木 正 稔, 今 井 耕 輔,
長 澤 正 之, 森 尾 友 宏, 水 谷 修 紀,

(東京医科歯科大学医学部附属病院 輸血部)

千 賀 宗 子, 梶 原 道 子

(奈良県立医科大学附属病院 輸血部)

藤 村 吉 博, 吉 田 瑤 子

15 著明な出血症状を呈した急性期特発性血小板減少性紫斑病に対し Romiplostim が奏功した 1 例

(新潟大学医歯学総合病院 第一内科)

○松 尾 佑 治, 岡 塚 貴世志, 阿 部 崇,
宮 腰 淑 子, 瀧 澤 淳, 鳥 羽 健,
小 玉 誠

(新潟大学医歯学総合病院 高密度無菌治療部)

増 子 正 義, 古 川 達 雄

(新潟大学医歯学総合病院 輸血部)

布 施 一 郎

■ 11:35 ~ 12:35 昼食

■ 12:35 ~ 13:15 座長：矢部 普正 (東海大学)

16 骨髄非破壊的前処置を用いて UBMT を施行した B-NHL 合併 Wiskott-Aldrich 症候群の 1 例

(東海大学 小児科)

○大 坪 慶 輔, 清 水 崇, 福 村 明 子,
高 倉 広 充, 森 本 克

(東海大学 細胞移植再生医療科)

矢 部 普 正, 矢 部 みはる, 加 藤 俊 一

**17 白血化，脾腫のみで緩徐進行性に経過し多発腫瘤性病変にて脳内浸潤を来したマン
トル細胞リンパ腫の 1 例**

(東京医科歯科大学医学部 血液内科)

○石田 信也, 長尾 俊景, 山本 正英,
黒須 哲也, 福田 哲也, 新井 文子,
村上 直己, 三浦 修

18 ランダム皮膚生検にて診断しえた血管内大細胞型 B 細胞リンパ腫

(東京女子医科大学 血液内科)

○清水 悠里, 近藤 年昭, 志村 華絵,
田中 紀奈, 三橋 健次郎, 風間 啓至,
安並 毅, 岡村 隆光, 吉永 健太郎,
今井 陽一, 志関 雅幸, 森 直樹,
寺村 正尚, 泉 二登志子

19 HBV reactivation に対し Lamivudine と Adefovir で治療した濾胞性リンパ腫の 1 例

(武蔵野赤十字病院 血液内科)

○梅澤 佳央, 大木 学, 高野 弥奈,
加藤 淳

(武蔵野赤十字病院 腫瘍内科)

御子柴 路朗, 中根 実

■ 13:15 ~ 14:05 座長：加藤 淳 (武蔵野赤十字病院)

20 多発中枢神経病変を伴い治療抵抗性を示した MALT リンパ腫

(日本医科大学 血液内科)

○富永 直樹, 山口 博樹, 浜田 泰子,
中山 一隆, 中村 恭子, 檀 和夫

21 Mantle cell lymphoma と multiple myeloma を合併した 1 症例

(国立病院機構 水戸医療センター 血液内科)

○桂 行孝, 堤 育代, 吉田 近思,
米野 琢哉

(国立病院機構 水戸医療センター 病理)

大谷 明夫

22 血球貪食症候群を合併した両側副腎原発悪性リンパ腫の1例

(東京都立墨東病院 輸血科)

○外山雄三, 判田直子, 濱木珠恵,
大和田啓, 富山順治, 藤田浩

23 自己免疫疾患合併 MALT リンパ腫に Rituximab 単剤療法が著効した1例

(帝京大学医学部附属病院 血液内科)

○野村高広, 岡陽子, 山本義,
白崎良輔, 田代晴子, 秋山暢,
川杉和夫, 白藤尚毅

24 CD3 陽性を示した diffuse large B cell lymphoma, anaplastic variant の1例

(同愛記念病院 血液内科)

○石井玲子, 竹内純子, 近藤麻加,
水木太郎, 田野崎栄

(同愛記念病院 研究検査科)

手島伸一

■ 14:05 ~ 14:20 休憩

■ 14:20 ~ 15:10 座長: 半下石 明 (関東通信病院)

25 薬剤性急性白質脳症における MRI (Magnet Resonance Imaging) 画像の特徴について

(社会福祉法人 三井記念病院 血液内科)

○吉見真弓, 高橋強志

26 浮腫、好酸球増多が再発の徴候となった血管免疫芽球性 T 細胞リンパ腫の1例

(東京慈恵会医科大学附属病院 腫瘍・血液内科)

○大内彩, 齋藤健, 島田貴,
矢野真吾, 矢萩裕一, 小笠原洋治,
杉山勝紀, 笠間絹代, 横山洋紀,
勝部敦史, 土橋史明, 薄井紀子,
相羽恵介

27 高度の形質細胞増加症を伴った血管免疫芽球性 T 細胞リンパ腫

(埼玉医科大学 血液内科)

○中村清邦, 脇本直樹, 島田恒幸,
伊藤善啓, 中村裕一, 森茂久,
別所正美

(埼玉医科大学 病理学)

茅野秀一

28 成人 T 細胞性白血病 (ATL) の経過中に特発性血小板減少性紫斑病 (ITP) を発症し ATL の軽快を得た 1 例

(唐津赤十字病院 内科)

○嬉野博志, 宮原正晴

29 初発時ホジキンリンパ腫と診断したが, 経過中に HTLV-1 プロウィルス陽性となり ATLL と診断した 1 例

(獨協医科大学 内科学 (血液・腫瘍))

○鴫田勝哉, 磯桐子, 仲村祐子,
佐々木光, 三谷絹子

■ 15:10 ~ 15:50 座長: 菊地 陽 (帝京大学)

30 著明な好酸球増多を伴った T 細胞前リンパ球性白血病 (T-PLL) の 1 例

(聖路加国際病院 教育研修部 初期研修医)

○山上文

(聖路加国際病院 内科 後期研修医)

堀内 優, 山添正博, 小山田亮祐

(聖路加国際病院 血液内科)

樋口敬和, 岡田 定

31 小児急性リンパ性白血病における *Erwinia asparaginase* の安全性に関する検討

(埼玉県立小児医療センター 血液・腫瘍科)

○高橋寛吉, 康勝好, 安井直子,
森麻希子, 秋山康介, 関正史,
加藤元博, 花田良二

(埼玉県立小児医療センター 血液・腫瘍科 / 帝京大学 小児科)

菊 地 陽

32 Gaucher like cell を認めた Ph 陽性 ALL の 1 例

(横浜労災病院 血液内科)

○杉 本 恵 菜, 阿 部 大 二 郎, 平 澤 晃

(横浜労災病院 内分泌代謝内科)

滝 口 朋 子

(横浜労災病院 輸血部)

佐 藤 忠 嗣

33 ポルテゾミブが有効であった難治性 precursor B cell ALL の 1 例

(信州大学 小児医学講座)

○重 村 倫 成, 大 倉 絵 梨, 柳 沢 俊 光,

塚 原 孝 典, 平 林 耕 一, 齋 藤 章 治,

吉 川 健 太 郎, 中 沢 洋 三, 坂 下 一 夫,

小 池 健 一

■ 15:50 ~ 16:30 座長：岡 田 定 (聖路加国際病院)

34 転移性乳がんに対する内分泌化学放射線療法後に非典型的な発症様式を呈した APL の一例

(成田赤十字病院 血液腫瘍科)

○宇 津 欣 和, 青 墳 信 之, 菅 正 樹,

新 井 宏 典, 川 尻 千 華, 清 水 亮,

長 谷 川 渚, 増 田 真 一, 松 浦 康 弘,

脇 田 久

(成田赤十字病院 外科)

石 井 隆 之

35 RUNX1-RUNX1T1 陽性 t-AML を発症した濾胞性リンパ腫の 1 症例

(埼玉医科大学総合医療センター 血液内科)

○木 村 勇 太, 根 本 朋 恵, 得 平 道 英,

富 川 武 樹, 佐 川 森 彦, 渡 部 玲 子,

森 茂 久, 木 崎 昌 弘

(埼玉医科大学総合医療センター 病理部)

36 白血病皮膚浸潤との鑑別に苦慮した皮膚原発 Blastic plasmacytoid dendric neoplasm の AML 合併例

(青梅市立総合病院 血液内科)

○服部圭一朗, 廣瀬千紘, 秋山弘樹,
熊谷隆志

(青梅市立総合病院 病理診断科)

柏森高

37 再発後に MLL-AF4 陽性となった B 前駆型急性リンパ性白血病の 1 例

(群馬県立小児医療センター 血液腫瘍科)

○大木健太郎, 朴明子, 外松学,
林泰秀

(群馬大学大学院医学系研究科 小児科学)

奥野はるな, 柴徳生, 金澤崇

(聖路加国際病院 小児科)

神谷尚宏, 小川千登世

■ 16:30 ~ 17:10 座長：杉本耕一 (順天堂大学)

38 器質化肺炎を合併したと考えられた骨髄異形成症候群の 1 例

(関東労災病院 血液内科)

○吉川美登利, 藤井知紀, 松永貴志,
佐原直日, 入江誠治

(関東労災病院 呼吸器内科)

黒崎裕一郎

39 アザシチジン単回投与で 3 ヶ月後に血球が正常化した骨髄異形成症候群の 1 例

(NTT 東日本関東病院 血液内科)

○高岡賢輔, 半下石明, 伊藤歩,
森岡健彦, 木田理子, 白杵憲祐

40 本態性血小板血症から骨髄異形成症候群に移行し、アザシチジンが有効であった 1 例

(東京大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科)

○飯塚 浩光, 山本 豪, 吉見 昭秀,
南谷 泰仁, 市川 幹, 黒川 峰夫

41 5-Azacitidine 投与開始 2 週間後から著明な効果が現れ完全寛解に至った

RAEB → AML/MRC の 1 例

(筑波大学医学医療系 血液内科)

○鈴木 佳奈, 鈴木 和己, 真家 紘一郎,
坂本 竜弘, 福田 匡芳, 鈴木 幸恵,
栗田 尚樹, 錦井 秀和, 横山 泰久,
小原 直, 長谷川 雄一, 千葉 滋

■ 17:10 ~ 17:15 閉会挨拶
